

はじめに

琵琶湖南湖では、近年、水草が大繁茂し、水草をどのように管理していけばよいか
が社会問題となっています。そのため滋賀県では、2008年度に「水草繁茂に係る要
因分析等検討会」を設け、琵琶湖の水草の変遷、繁茂要因および管理について関係者
が集まって議論し、水草の当面の管理についてまとめを行いました。また琵琶湖環境
科学研究センターでも、水草について、これまで何度か研究会を開催しています。

しかしこれまでの会議や研究会では、南湖での水草の大繁茂に焦点があてられるこ
とが多く、水草が繁茂している場としての南湖を一つの生態系としてとらえる視点が
希薄でした。

そこで今回は、南湖生態系全体を見とおした上で、水質やプランクトン、底生動物、
魚類など多様な生物群集の長期変遷、および水草がほとんど消失した諏訪湖など他の
湖沼の事例も含め、時間軸を加えた視点で水草の問題を考える研究会を開催するこ
とにしました。

本日の講演と議論が、南湖生態系の長期変遷と水草繁茂についての包括的な理解に
役立つことを期待しています。